

DEI NEWSLETTER

法政大学ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター（DEIセンター）



目次

- DIVERSITY WEEKs 2024 開催！
- 無料生理用品配布ボックスの設置を試行実施中
- DEIセンターin多摩 を開催しました
- 【男女共同参画部会】「小金井理系説明会」を開催しました
- お知らせ
- DEIセンター個別相談内容を拡大しました

DIVERSITY WEEKs 2024 開催！！

2024年11月18日～30日に、3回目の開催となるHOSEI DIVERSITY WEEKsを開催します。今年のテーマは「誰もが安心して過ごせる大学へ～多様性、包摂性、公平性をもっと身近に」。

協力学生による企画やアスリートによるトークショーなど多数のプログラムを実施します。



◆ プログラム

- トークショー「法政大卒オリンピックやパリ大会出場パラリンピアン登壇！社会で役立つDE&Iのヒント」
(11/27 (水) 13:10～14:50 大内山校舎Y805)
- 【学生企画】セーフスペース「法政レインボーほっとラウンジ」
展示 ユニバーサルデザインを通して、多様性をより身近なものに
ランチタイム・ティーブレイク「世代」をテーマとした社会人学生と若者の語らいの場
ジェンダー等をテーマにしたゼミブース出展（展示・アクティビティ）
- HOSEI DIVERSITY 講座シリーズ（オンデマンド配信）
- キャリアデザイン学部シンポジウム「DEIの時代、私たちはどう生きてどう働くか」
- 学生向け動画「ちゃんと知ってる？ハラスメント -しない、されない、見過ごさないために-」
- 実は身近な障がい学生支援（展示・体験） ・ ハラルやビーガンのキッチンカー出店（市ヶ谷） など

各プログラムの詳細は以下のページをご覧ください。

【DIVERSITY WEEKs特設ページ】 <https://www.hosei.ac.jp/diversity/event/hosei-diversity-weeks/>

無料生理用品配布ボックスの設置を試行実施中

登校時の急な生理や、手持ちの生理用品の不足などに不安を感じることなく、安心して大学生活を送ることができるよう、学内への無料生理用品設置の本導入を目指し、まずは試行的に無料生理用品の配布を実施しています。
どなたでも、必要な方はぜひご自由にご利用ください！
あわせて、トイレ内に自動開閉式サニタリーボックスを試行的に設置することで、衛生的で快適なトイレ利用も実現します。



無料生理用品配布ボックス

これらの導入をきっかけとして、SDGsの『誰一人取り残さない』という理念のもとその様々なゴールにアプローチすることに加えて、DEI（ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン）の実現のためにも、法政大学ひとりひとりが安心して過ごせる大学を目指していきます。

- ・実施期間 2024年10月15日（火）～12月16日（月）
※今回は試行実施にともなうモニタリング調査のため期間を限定
- ・設置場所 市ヶ谷・多摩・小金井キャンパスの
女子トイレ・だれでもトイレ
- ・詳細：<https://www.hosei.ac.jp/sdgs/info/article-20240930131652/>



だれでもトイレへの設置

「DEIセンターin多摩」を開催しました

9月26日～10月1日に「DEIセンターin多摩」を開催し、4日間で計34名の学生や教職員が来場しました。

- ・レインボーサロン「SOGIE（ソジー）って何？」をテーマに、性の多様性に関する基礎講座と交流会を開催。感想や日々感じていることなど沢山の声があり、温かな雰囲気となりました。
- ・DIVERSITY LOUNGEにて、「心理的安全性のない状況に遭遇したら」と題して、ダイバーシティの観点から心理的安全性を学ぶアクティビティを行いました。

「DEIセンターin多摩」に参加して

Diversity, Equity, Inclusionの視点から考えるスポーツ スポーツ健康学部准教授 伊藤真紀



「DEIセンターin多摩」の一環としてDEIセンターのご尽力のもと、「Diversity, Equity, Inclusionの視点から考えるスポーツ」というテーマでセミナーをさせて頂きました。今夏に開催されたパリオリンピックは、史上初出場枠が男女同数となり歴史的なイベントとなった一方で、女子ボクシングの出場資格に関する議論が注目されるなど、スポーツにおけるDiversity, Equity, Inclusion（DEI）の正しい理解が求められる機会となりました。セミナーでは、まずパリオリンピックの事例の説明をして、多様性の考え方として“Differences are not deficits”（相違は欠陥ではない）ということが大前提にあること、そして多様性の適応への学習過程として、気づくこと、理解すること、行動することの3つの段階の重要性をスポーツ界における様々な事例を紹介しながら説明をしました。DEIの一事例として、2022年に行われたサッカーのワールドカップカタール大会の試合開始前に、多様性や差別撤廃を訴える「One Love」と書かれたキャプテンマークの着用を国際サッカー連盟（FIFA）が認めなかったことに対する抗議としてドイツの出場選手11人が右手で口を覆って集合写真に撮影に臨んだ例や、大阪なおみ選手がBeatsのCMで語った「silence is violence：もし、たったひとりでも、発言することの大切さを伝えられたら、それは私にとってトロフィーよりも大きな意味があります」というメッセージを紹介し、Diversity, Equity, Inclusionに際して、他人事とはせずに行動に移すことの大切さをお話ししました。セミナーの最後には、伊藤ゼミ4年生の竹歳幸大さんに、卒論研究のスポーツ健康学部の学生を対象に行った性的少数者のスポーツ参加に対する意識調査の調査結果を紹介してもらい、スポーツ健康学部の学生の性的少数者に対する意識の現状を踏まえて、参加者の方々とディスカッションを行いました。今後もぜひ多摩キャンパスでのDEIイベントが続けられ、より多くの学生さん、教職員の方々の参加を楽しみにしています。

法政二中高で「小金井理系説明会」を開催しました



男女共同参画部会が主催する「小金井理系説明会～小金井キャンパスから考える未来のじぶん～」が、9月25日（水）放課後に法政大学第二中・高等学校で開催されました。

このイベントは女性の進学率が低い理工系学部について、中高生が興味・関心を持ち、将来の進路選択をイメージすることを目的として企画され、大学生・大学院生の生の声を届けました。「理系進学のかきかけ」「小金井キャンパスでの生活」「現在取り組んでいる研究内容」「卒業後の進路」等について話し合いました。

理系学部は課題に追われ忙しいイメージがあるかもしれませんが、ほとんどの学生がサークル活動やアルバイトと両立していることや実験は複数人で行うため難しい課題も友人と協力して取り組むことができ、有意義なキャンパスライフを送っていることが登壇した学生たちの話からよくわかりました。

本学では、近年少しずつではありますが理工系学部でも女子学生比率が高まってきております。男女共同参画部会では、今後も女子生徒の理系進学を促進する取り組みを企画していく予定です。

お知らせ

【人事部】

産育休代替による派遣職員の採用期間の拡大

本学では産休・育休を取得する職員の代替として、派遣職員の採用が可能です。2024年4月1日より派遣職員の採用期間を拡大し、対象となる職員の産休・育休期間に加え、産休・育休取得前後各1か月（計2カ月）を採用期間として申請できるようになりました。これにより、業務引継ぎを余裕をもって行えるようになり、産休・育休の取得しやすさに繋がるのが期待されます。

【研究開発センター】

育児休職中の研究活動についての相談制度新設

「育児休職期間中の研究活動についての相談制度」を創設しました。この制度は、研究開発センターが間に立ち、育児休職中または予定している方から、休職期間中の研究活動についての質問や相談を受け付け、その質問を本制度に協力いただける育児休職経験者にお伝えし、回答を集め、質問者に返答するというものです。匿名での相談ができるよう配慮します。

詳細：<https://www.hosei.ac.jp/kenkyu/inside/104681/>

D E I センター個別相談内容を拡大しました



ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター（D E I センター）では、専門のコーディネーターを配置し、性別や性自認のあり方、性的指向等に関する個別相談を実施しています。2024年11月より、個別相談内容を拡大し、**国籍、文化等に関する悩みや心配事**などについても個別相談も受け付けています。守秘義務を厳守して対応しますので、気軽にご相談ください。（※月・火・金は英語での相談も可）

【たとえば…】

留学中に人種差別的なことを言われた／ルーツや文化、宗教等について相談しづらい／自分の性別がよくわからない／女性であることで、不公平な思いをした／性的マイノリティ当事者のサポートについて相談したい など

法政大学 ダイバーシティ・エクイティ&インクルージョンセンター(D E I センター)

<https://www.hosei.ac.jp/diversity/>

D E I センター個別相談



【対象者】

- 本学在学中の学部生、大学院生、通信教育部生および保証人やご家族
- 法政大学教職員
- 法政大学付属校の生徒および保証人やご家族、付属校教諭

【相談形式】対面またはオンライン